

0歳から入場できます♪



青葉の森公園芸術文化ホール

夏休み子どもシアター

令和4年
2022.8.14(日)

公演①

ちばでおどれば!

～あおば海水浴場編～

「ちばのうみ」をテーマにしたダンス公演です♪



はじまる前に「さかなのぬりえ」をして、みんなで公演に参加してもらおうよ!

夕暮れ公演

開演 ①11:00/②14:00/③17:00

受付開始は各回30分前(上演時間約45分)

会場 青葉の森公園芸術文化ホール
ホール舞台上

入場料 全席自由1,500円/高校生以下500円
(3歳以下無料)

定員 各回30名

演出・振付 中村 蓉

出演 Ikuma Murakami、真壁 遥、
土本花、溝端 亮、中村 蓉

公演②

うみをこえて ～邦楽とピアノのコンサート～

世界の有名な曲を、
笛・ピアノ・アコーディオンでお届けします♪



開演 ①13:00/②15:15

受付開始は各回30分前(上演時間約30分)

会場 青葉の森公園芸術文化ホール
練習室

入場料 全席自由500円(3歳以下無料)
※「ちばでおどれば!」参加者は無料
(要申込み・先着順)

定員 各回30名

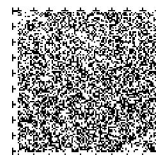
出演 鳳聲 晴久(笛)、
大口 俊輔(ピアノ、アコーディオン)

プレイガイド

・青葉の森公園芸術文化ホール 043-266-3511

・専用フォームからのお申込み

<https://www.cbs.or.jp/aoba/20220814-2>



主催:



青葉の森公園芸術文化ホール
(公財) 千葉県文化振興財団



後援: 千葉県
千葉市教育委員会

この音声コードをスマホアプリ
(Uni-Voice) で読み取ると音声情報で
ご確認いただけます。

ちばでおどれば!

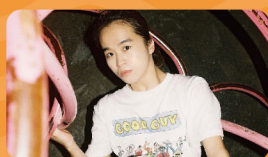
～あおば海水浴場編～

出演者プロフィール



中村 蓉 (演出・振付)

2000年代より、本格的に活動を開始。映画や小説の名作を独自の解釈でダンス作品として再構築したのも多く、小津安二郎の映画や松本清張の小説「顔」を基にした作品でも注目を浴びる気鋭の振付家兼ダンサー。近藤良平、小野寺修二、室伏鴻らの振付アシスタントも務め、室伏鴻振付『墓場で踊られる熱狂的なダンス』等に出演。ヨーロッパやアジアなどでも公演を重ね、近年ではオペラの振付や演出なども精力的に行っている。2013年横浜ダンスコレクションEX、神奈川、審査員賞、シビウ国際演劇祭賞受賞受賞。2016年第5回エルスール財団新人賞、コンテンポラリーダンス部門受賞。DaBYレジデンスアーティスト。



Ikuma Murakami

1997年生まれ、兵庫県出身。9歳からダンスを始め、様々なジャンルに触れる。横浜ダンスコレクション2021 コンペティションII 新人振付家部門にてソロ作品『胎内回帰』を上演し、ベストダンサー賞を受賞。キッズ時代から数々のコンテストや大会などで結果を残し、アジア大会では日本代表を務める。現在、日本発世界初のプロダンスリーグ 第一生命 D.LEAGUE 21-22 SEASONに参戦し、「LIFULL ALT-RHYTHM」として活動中。昨年よりMOSA/月面着陸プロジェクトに参加、DaBYレジデンスアーティスト。



真壁 遥

福島県出身。玉川大学芸術学部PA学科卒業。上京するまでは踊るより歌っていたが、大学でコンテンポラリーダンスに出会い踊り始めた。在学中、BUOYと学内公演にて岩淵真太作品に出演した。2019年より関わりPUNCTUMUNに所属している。最近は横浜ダンスパラダイスの小暮香帆作品や、関わりPUNCTUMUN 新作公演「こもこもけなもと」などに出演した。昨年よりMOSA/月面着陸プロジェクトに参加、DaBYレジデンスアーティスト。



土本 花

岐阜県出身。4歳からクラシックバレエを始め、その後コンテンポラリーダンスと出会う。現在、月面着陸メンバーとして活動。ありのままのからだ、新たなからだとの出会いを求めて踊っている。昨年よりMOSA/月面着陸プロジェクトに参加、DaBYレジデンスアーティスト。



溝端 亮

東京都出身。踊りに関して小中高と無縁だったが、専門学校の授業でジャズダンス、劇団の研究所にてコンテンポラリーダンスに触れた。心とリンクし、自分の思いのままを表現できる身体を目指す。現在は劇団の研究所で研究生として活動。

協力 : Dance Base Yokohama

うみをこえて ～邦楽とピアノのコンサート～

予定曲目

浜辺の歌
beyond the sea
リンゴ追分
星になった少年 ほか

出演者プロフィール



鳳聲 晴久 (笛)

千葉県佐倉市出身。東京芸術大学邦楽科卒。9歳で大叔父の西村尚己に祭囃子の手ほどきを受け、15歳で国指定重要無形民俗文化財「江戸里神楽」若山流四世家元若山嵐雄(わかやまたねお)師に祭囃子、神楽囃子を師事。18歳で邦楽囃子笛方の名手として知られる鳳聲流分家元、鳳聲晴雄師(若山嵐雄師の邦楽における芸名)に長唄囃子を師事。2004年鳳聲晴久の名を許される。長唄の囃子および神楽や祭囃子の笛の演奏家として活躍中。またジャズのセッションや、芸大時代に萩森英明(ピアノ)・多井智紀(チェロ)・石渡大介(竹笛)で結成した、チェンバーオーケストラ「Eki-ben LIVE」公演では、オリジナル曲を中心に実験的な音作りに挑み続けている。2012年からは新潟市の依頼で廃絶した「角兵衛獅子」囃子の復元に着手し、地域の演奏家を育成するなど演奏・研究・教育など様々な分野で多面的な才能を発揮している。2020年Sine termino Antiqua Consulere 2020配信リリース
映像版 <https://vimeo.com/ondemand/consulere2020>
音源版 <https://linkco.re/bhGhZt6Y>



大口 俊輔
(ピアノ、アコーディオン)

東京芸術大学卒業。作曲家、ピアニスト、アコーディオン奏者。景色や香り、物語のある音楽を創造し、演奏会、演劇、ファッションショー、映画、絵画等、その時、その空間に想像できるファンタジーと夢を創る音楽家。これまで数々の演奏会、プロジェクトを手がけて来たが、音楽への興味だけにとまらないことから、Tao Comme Des Garçonsのバリコレクション(FW2008-2009-SS2009)への楽曲提供や、蜷川幸雄の舞台出演など、異なる業種との仕事も多い。最近では、狩野派の最高峰とされる狩野永徳の作品「上杉本 洛中洛外図屏風」(国宝・伝国の杜 上杉博物館所蔵)への楽曲提供と演奏、森美術館のプロジェクト「不平の合唱団」への合唱曲提供、映画「イエローキッド」(真利子哲也監督)への楽曲提供などがある。その他、ピアノ奏者として、のだめオーケストラとの共演や、活動弁士 坂本頼光と共に無声映画のための作曲演奏、絵本作家ミロコマチコさんの絵本に音楽を提供するなど、様々なフィールドにて活動している。チャンキトルネードでは、インドネシアでの海外公演より、このバンドの特徴でもある大胆な演出を担当。CD『CHANCHIKI TORNADE』の制作にあたっては楽曲アレンジを含めトータルディレクションを手掛けた。

交通アクセス



- JR千葉駅中央改札(東口)より
2番のりば 星久喜台経由「ハーモニープラザ」下車 徒歩約8分
7番のりば 「中央博物館」下車 徒歩約10分
- JR蘇我駅東口より
2番のりば 大学病院行き「芸術文化ホール」下車 徒歩約5分



- 京成千原線 千葉寺駅より 徒歩約15分



- 京葉道路 松ヶ丘インターより約10分
- 千葉東金有料道路 千葉東インターより約10分

